

施策 21

基本施策 1 緑と生きものを育むまちづくりの推進

公園緑地等の活用促進

めざす姿 (施策の目的)

多様なニーズに対応した公園が安全・安心に利用できる環境が整っており、様々な主体が協働しながら緑のまちづくりに取り組んでいます。

現状と課題

水と緑のネットワークの形成*の考え方にに基づき、市立公園の面積を増やすなど緑の量的な拡充を行い、質の向上を目指して緑のまちづくりを進めてきました。引き続き緑の保全と拡充を図るとともに、今後は更なる質の向上を図るため、公園緑地等をより魅力的な空間とすることが求められます。公園緑地等が、世代間の交流が生まれる憩いの空間、市民の健康づくりや防災・減災に役立つ空間など様々な用途で使用できるよう、機能の充実化を図ります。また、誰もが快適に利用できる維持管理に取り組むことが必要です。

施策の方向性

- 様々な年代のニーズに即した公園施設の整備を推進するとともに、誰もが安全・安心に利用できるように適切な維持管理を行います。
- 緑を育て、緑に育てられる「緑育*」のまちづくりの観点を踏まえ、緑のパートナー*である市民や事業者など様々な主体との協働による公園の管理運営の取組を広く展開します。



インフラ管理ボランティア
(府中まちなかぎらら)による清掃活動



インフラ管理ボランティア
(府中まちなかぎらら)による花壇活動

指標

指標名	基準値	目標値 (R11)	指標の説明
市民1人当たりの都市公園面積	6.93㎡ (R6)	7.0㎡	都市公園の面積を市民1人当たりに換算した数値です。
公園や都市緑化で緑あふれるまちとしての市民満足度	67.5% (R6)	75.1%	市民意識調査により把握した、公園や都市緑化で緑あふれるまちとして満足している市民の割合です。
インフラ管理ボランティア制度(府中まちなかきさら)*に長期登録をした団体数	86団体 (R6)	100団体	公園清掃等のボランティア活動を1年以上継続して月に2日以上行う登録団体数です。

主要な取組

取組名称	令和8年度から11年度までの取組内容
公園緑地等維持管理事業	指定管理者制度*などの官民連携手法を効果的に活用し、公園緑地等を安全・安心に利用できるよう適切に維持管理を行います。また、緑に関わる機会の充実等により、緑のパートナーづくりに努めます。
公園緑地等整備事業	公園緑地等の改修、公園施設の更新など、公園に係る整備を行います。

協働により推進したい取組

- ▶インフラ管理ボランティア制度(府中まちなかきさら)による清掃や花壇の維持管理に関すること。



官民連携による公園イベント
「プレーパーク」(野外遊び体験)



公園施設の長寿命化計画に基づき
更新された遊具(新町第2幼児公園)